

未来の研究者発掘企画！

# 弥生犬の研究に参加しよう！

弥生時代には海をこえてやってきた渡来系のイヌがいるといわれています。青谷上寺地遺跡には、このような渡来系のイヌがいたのでしょうか？また、そのイヌはどのような姿をしていたのでしょうか？

この謎を解明する未来の研究者を募集します！！

日時：令和7年2月9日（日）午後1時～4時

場所：青谷かみじち史跡公園ガイダンス棟

対象：小学校5年生から高校生

定員：4名程度（定員をこえた場合は抽選とします）

## 研究の方法

出土したイヌの骨の大きさを、ノギスを用いて計測し、年代ごとの弥生犬のサイズを分析することで、渡来系のイヌの割合を調べます。

※ 研究の成果は、ポスターにまとめてガイダンス棟に掲示するほか、史跡公園が刊行する『青谷上寺地遺跡発掘調査研究年報2024』に掲載します。

これらの成果には、参加者のお名前と活動の様子（写真）を掲載します。

## ■申込みについて

下記問い合わせ先まで、電話・ファクシミリ・電子メールにてお申込みください。ファクシミリ、電子メールでお申込みいただく際は、お名前（ふりがな）、学校名、学年、連絡先を必ずご記入ください。

募集期間は令和7年1月4日～1月31日です。

## 【問い合わせ先】

青谷かみじち史跡公園

〒689-0534 鳥取市青谷町吉川17

電話：0857-30-4110 ファクシミリ：0857-30-4115

電子メール aoya-kamijichi@pref.tottori.lg.jp

電話での受け付け時間 午前9時～午後5時（平日・土日祝日可）※ただし1月27日（月）は休園日のため除く



青谷上寺地遺跡から出土したイヌ頭骨



計測の様子

待ってるワン！

